

各位

平成24年7月10日

近畿日本ツーリスト株式会社  
ブランド戦略室 広報 担当：立花  
TEL：03-6891-6824

## 旅行取扱状況の概観（平成24年5月分）

5月の総取扱額は、平成23年が東日本大震災の影響を受けたこともあり、前年比116.9%と、前年を大きく上回る結果であった。

海外旅行の取扱いは、一般団体・学生団体とも前年を大きく上回ったことにより、団体旅行合計で前年比168.0%と前年を大幅に上回った。企画旅行についても、取扱人数・取扱額とも前年を上回った。この結果、海外旅行総取扱額としては、前年比118.8%と前年を大きく上回る結果となった。

国内旅行の取扱いは、一般団体は前年を下回ったものの、学生団体は修学旅行以外の需要の取込みにより前年を大きく上回った。これにより団体旅行合計では前年比108.1%と前年を上回った。企画旅行についても、取扱人数・取扱額とも前年を大きく上回った。この結果、国内旅行総取扱額としては、前年比112.1%と前年を大きく上回る結果となった。

外国人旅行は、原発事故の影響は継続しているものの前年比334.3%となり、前年から大幅に増加する結果となった。

### 1. 海外旅行

#### (1) 団体旅行

一般団体は、前年比179.6%と前年を大幅に上回り、学生団体も前年比109.4%と前年を上回った。その結果、海外団体旅行としては前年比168.0%と前年を大幅に上回った。

#### (2) 企画旅行

ホリデイは、取扱人数は前年比113.5%で、取扱額は前年比110.3%であった。方面別状況を見ると、アジア・ミクロネシア・台湾・中国など近距離方面を中心に好調に推移した。特にミクロネシア方面は取扱人数で177.6%と前年を大幅に上回った。オセアニア方面は引き続き伸び悩んだ。

### 2. 国内旅行

#### (1) 団体旅行

一般団体は、昨年が多くの上乗率団体を取り扱ったこともあり前年比92.0%となった。学生団体は部活動などの修学旅行以外の団体の取扱いが伸び、前年比115.2%と前年を大幅に上回った。その結果、国内団体旅行として前年比108.1%と前年を上回った。

#### (2) 企画旅行

メイトは、取扱人数で前年比120.2%、取扱額は前年比117.2%であった。方面別取扱人数の状況では、北海道・東北・首都圏・伊勢志摩・関西方面の商品などは、前年を大きく上回った。特に東北方面は、取扱人数で前年比341.0%となった。

※月次取扱額は、KNTとKNT北海道、KNT九州、KNT東北、KNT中国四国、KNT商事、KNTアジアの合算額となります。

以上